

日立物流、インドネシアで保税物流センターの認可取得

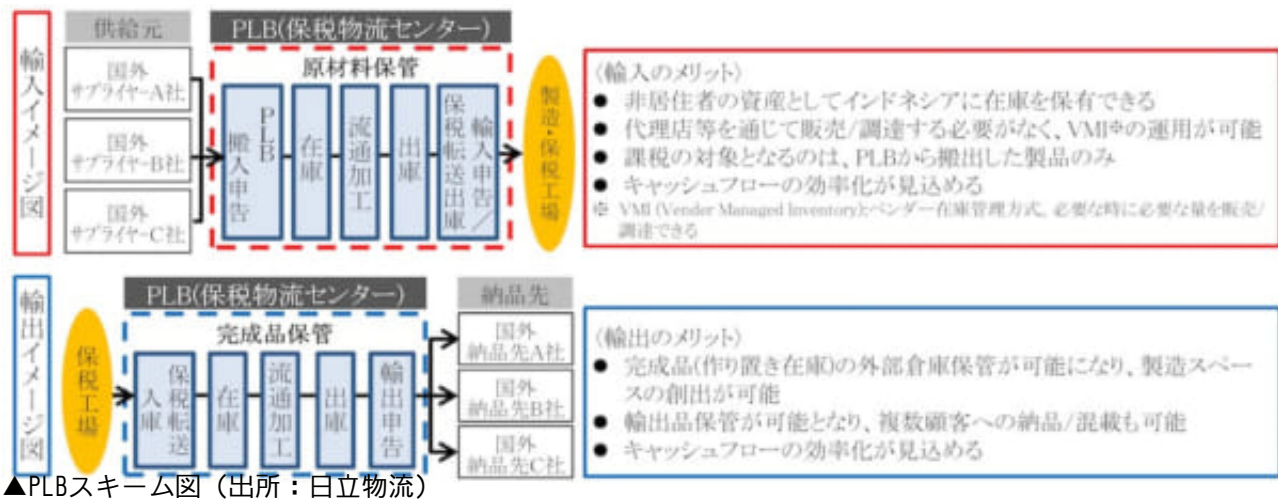
Edited By LogisticsToday On 2018/05/29



▲PLBを取得した東ジャワ物流センター

日立物流は29日、インドネシアで保税物流センター（PLB）のライセンスを取得したと発表した。

PLBライセンスを取得したのは、日立物流のインドネシア法人が運営する東ジャワ物流センターで、製造業の大企業向けにPLBライセンスの認可を得た。東ジャワ州で認可を取得した日系企業は初めて。



PLBはインドネシア政府が2015年に導入した制度。導入以前は、現地法人がない企業（＝非居住者）が国内に在庫を持たず、外部へ委託せざるを得ないという課題があったが、PLBが制定され、非居住者でも自社在庫を保有できるようになった。

また、現地法人がある企業は、日本国内の在庫としてインドネシアに製品を保管することができることから、現地法人のキャッシュフロー効率化など、さまざまなメリットが得られるようになっている。

■PLB と従来の保税倉庫との比較 (日立物流調べ)

項目	PLB	従来の保税倉庫
1ライセンスにおける荷主	複数荷主の取扱可能	1荷主のみ
搬入・搬出先	製造工場、保税地域(免税店、倉庫、工場)、国外、その他PLB、全ての自由貿易圏	製造工場、免税店、国外のいずれかのみ
非居住者の在庫保管	自社在庫として保管可能	自社在庫としての保管は不可(外部への委託要)
保管可能貨物	輸出貨物・輸入貨物・製造に関連する現地貨物	輸入貨物のみ
最長保管期間	3年間	1年間
可能な作業	梱包・仕分等の簡易作業及びメンテナンス・修理・展示・輸入検査、 「Made In Indonesia」ラベル貼付可能	梱包・仕分等の簡易作業のみ可能、「Made In Indonesia」ラベル貼付禁止
課税のタイミング	PLBからの搬出時点	当初の蔵置時点

■PLBを取得した物流センターの概要

名称：東ジャワ物流センター

所在地：インドネシア共和国東ジャワ州モジョケルト県

倉庫面積/PLBエリア：7万5000平方メートル（延床）/1万1000平方メートル（PLBエリア）

PLBライセンス対象：製造業（大企業）向け（2018年5月2日付で取得）

